

甲斐市立玉幡小学校 令和3年度 学校だより 第5号



# チーム玉幡

令和3年6月14日 文責：小林 正彦

## 仲間と共に過ごした林間学校

5年生が、5月31日(月)・6月1日(火)と、一泊二日の林間学校へ行ってきました。『仲間と協力し 自然とふれあい みんなで最幸の思い出にしよう!』をテーマに掲げ、八ヶ岳少年自然の家で、初めての宿泊学習を体験しました。

5月28日(金)に行われた結団式には、学校長である私も参加しました。5年生は児童総会の時に、修正意見や質問を多く出し、話し合いを盛り上げてくれました。そんな5年生が待っている結団式はどんな様子だろうと期待して参加しました。会場に入ってまず感じたことは、子どもたちから発せられる緊張感でした。その緊張感は、会を進むごとに、「やる気」に感じられてきました。最後までしっかりしていた姿勢に、しっかりとしていた返事に、林間学校の成功を確信しました。

この学校だよりの発行に向け、5年生の記録写真を確認しました。子どもたちの喜々として活動している写真を見て、改めて体験の大切さを感じました。概ね計画通りに進んだようですが、予想外の事態が起こることは行事にはつきものです。そんな時、仲間と協力しながら「臨機応変」に対応するこ



とも学んだと思います。こういう機会を通してこそ身に付く力だと思います。ハラハラドキドキの体験も自律・自立への必要なステップです。

友だちと過ごした夜は、忘れられない思い出になったことと思います。就寝時間前後に、いろいろと語り合った覚えは誰にでもあるはず。活動の疲れがあり、知らない間に眠りについてしまった子いるのではないのでしょうか。

事前学習や家庭

での調理経験をしてから臨み、おいしくできあがった野外炊事。土の臭い、草の感触、森に響く小鳥のさえずりを感じた冒険ハイク。キャンドルの火を囲んで歌って踊ったキャンドルサービス。くたくたになるまで歩いた美し森絵図ハイク。全てがよい思い出となったはずです。

太陽を味方につけた強運の持ち主5年生。雨なし・(大きな)けが病気なし・そして(大きな)トラブルなしで、林間学校を大成功におさめた5年生は、もう立派な高学年(準リーダー)と言ってもよいでしょう。来年の修学旅行にもつな



がるこの宿泊体験は、大切な学習の場となりました。5年生の先生方の事前・事後の指導がこれからの学校生活に生かされることと思います。



集合時の姿勢…場所が変わっても学校と同じようにできることが本当の力

### GIGA (ギガ) 授業開き

甲斐市では、すでに一人一台端末の設置をしていただいております。ご家庭にも教育委員会からのお知らせを配付してきました。学校では、この端末の使用に向けて準備を進めてきました。教室で初めてこの端末を使用することを、「GIGA(ギガ)授業開き」と言います。文字入力等、発達段階に合わせて使用の仕方が変わってきますので、実施には難しい面があります。今後、少しずつ使用していきます。先日、4年1組で「GIGA授業開き」が行われましたので、その様子をもとに、授業展開の一例を紹介します。



端末(PC)を配付する前に注意点を説明しています。

自分で端末(PC)を、机の上に気をつけて運びました。



各自の端末がつながって、自分達の顔がモニターに映りました。

自分で文字を入力して、端末を起動しました。



## み〜つけた

5月の先週までの間に、1～3年生は、学校周りの地域へ出かけて「校外学習」を行いました。どの学年も校庭に集合し出発したのですが、その時、校舎に向かって「いってきま〜す」と、元気にあいさつして出かけました。そのあいさつに、「いってらっしゃ〜い」と、校舎の多くの教室から返事が返っていました。学年関係なく、全校児童が一体になっていることを強く感じました。今後も続けていきたい伝統です。

## み〜つけた

また、6月8日(火)には、甲斐市教育委員会の皆さまが、玉幡小学校に来校されました。その折り、校舎及び各教室の授業参観を行ったのですが、「教室が花や子どもたちの作品であふれている。温かい雰囲気がある。」というお言葉をいただきました。担任の先生方が日常的に取り組んでいることを評価していただき、先生方の取組をととてもありがたく思いました。教室以外にも、理科主任の小山先生が、生き物の観察のために、以下のような場所を設置してくれています。子どもたちは、休み時間によく観察しています。子どもたちの興味を喚起するこのような取組も素晴らしいと思います。来校したときには、ぜひご覧ください。



メダカの成長の観察



カマキリの卵の観察

理科通信

--	--	--